

令和3年度 事務事業評価シート(1)

[令和2年度事務事業]

一般会計		事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	自主防災活動支援事業(南区)	事業番号	215-010
担当部署名	南区役所	局	部
		自治推進	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強しなやかな都市基盤 ~Resilient~	施策	(1) 自助・共助・公助のバランスのとれた防災・減災力の向上	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	⑤地域防災力の向上			
			有・無	指標名	—			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.5,11.b	
		寄与するKPI	有	取組	「自助」「共助」「公助」の役割分担に基づく災害対策の推進			
			有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画	堺市地域防災計画						
3	事業開始年度	平成 10 年度	点検年度	令和 7 年度				
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市自主防災組織の育成指導等に関する要綱、堺市自主防災活動助成金交付要綱						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区、地域団体・市民					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	各自主防災組織(20団体)とその活動					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	大規模災害が発生し、行政機能が低下した場合でも、地域住民が共助により、安全な避難、救出救護、避難所運営が行えるよう、自主防災活動を支援し、地域防災力の向上を図る。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	自主防災組織の更なる活動の活性化と地域防災力の向上を促進させるため、各区や関係機関と連携し、各組織の活動状況や習熟度に応じた防災意識の普及・啓発、防災訓練の実施、講演会の実施等、地域の実情に即した的確な育成・支援を行う。					
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先(委託・補助金・負担金等)	各校区自主防災組織					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	点検年度 令和7年度
11 自主防災訓練実施校区数	校区	目標値	20	20	20	20
		実績値	19	10		
		達成率	95%	50%		
当該指標を選定した理由		地域住民が主体となり実効的な防災訓練を実施することで、発災時に効果的な自主防災活動が行われ、災害による被害が防止、または軽減されと考えられるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		自主防災組織を設立している区内校区自治連合会数(19) + 自治連合会設立に向け取り組みを進めていく校区数(1)				
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	
12 防災啓発出前講座実施回数	回	目標値	16	19	10	
		実績値	19	1		
		達成率	119%	5%		
当該指標を選定した理由		市職員が出前講座の実施することで、地域住民の防災意識向上に資すると考えられるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		コロナウイルス感染症による社会状況を踏まえ令和元年度の実績値の50%とする。				

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	自主防災活動支援事業（南区）	事業番号	215-010
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

（単位：千円）

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	決算	決算	予算	決算	予算
事業費（a）	932	852	955	346	955
13 財源内訳	国支出金				
	府支出金				
	市債				
	その他（ ）				
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
一般財源	932	852	955	346	955
14 人件費（b）	10,700	10,650	11,300	11,300	11,300
15 年間経費(c)=(a)+(b)	11,632	11,502	12,255	11,646	12,255

事業費の内訳

（単位：千円）

項目	年度	事業費		うち一般財源	項目	年度	事業費		うち一般財源
		事業費	うち一般財源				事業費	うち一般財源	
16 事業費内訳	R2 決算	346	346		R2 決算				
									R3 予算
	R2 決算	0	0		R2 決算				
	R2 決算				R2 決算				
	R2 決算				R2 決算				
R2 決算			R2 決算						
								R3 予算	

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
① 自主防災訓練実施校区数	校区	20	20
② 上記①にかかる年間経費	千円	11,502	11,646
③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	575,100	582,300
備考（算出についての説明等）			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、各校区自主防災が実施する防災訓練の中止の見直しや、一部が中止されたことによる影響で訓練実施校区数が減少したため、単位当たりの経費が令和元年度に比べ増加している。</p>
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、各地域が自主防災訓練を開催できず、前年度より防災啓発出前講座の実施回数は減少した。ただ、各校区の自主防災会等を対象に、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を踏まえた「新しい避難所運営訓練」を区域まちづくり事業内で実施。訓練に参加した各校区の自主防災会スタッフが地域に戻り訓練の伝達を行うことで、地域防災力の向上につながる活動ができたため、「自助」「共助」「公助」のバランスの取れた防災力の向上に寄与した。</p>
----	---